

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和04年12月21日

計画の名称	第3次・大和郡山市公共下水道整備														
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	大和郡山市														
計画の目標	公共下水道の整備を推進することで、下水道未普及地域の解消を図り、清潔で住みよい生活環境を向上させるとともに、公共水域の更なる水質保全を目指す。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		3,240	A	3,240	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和5年度当初	令和7年度末	令和9年度末
1	下水道の汚水処理人口普及率を96.4%から96.8%へ向上させる。（当初目標値は96.4%、中間目標値は96.6%、最終目標値は96.8%） 汚水処理人口普及率＝下水道処理人口／総人口	96%	97%	97%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大和郡山 市	直接	大和郡山市	管渠（ 污水）	新設	矢田地区（未普及対策）	污水管 φ 200mm L=2. 2km	大和郡山市	■	■	■	■	■	684		－
	A07-002	下水道	一般	大和郡山 市	直接	大和郡山市	管渠（ 污水）	新設	片桐地区（未普及対策）	污水管 φ 200mm L=1. 0km	大和郡山市	■	■	■	■	■	206		－
	A07-003	下水道	一般	大和郡山 市	直接	大和郡山市	管渠（ 污水）	新設	郡山地区（未普及対策）	污水管 φ 200mm L=1. 3km	大和郡山市	■	■	■	■	■	346		－
	A07-004	下水道	一般	大和郡山 市	直接	大和郡山市	管渠（ 污水）	新設	筒井地区（未普及対策）	污水管 φ 200mm L=1. 1km	大和郡山市	■	■	■	■	■	393		－
	A07-005	下水道	一般	大和郡山 市	直接	大和郡山市	管渠（ 污水）	新設	平和西地区（未普及対策 ）	污水管 φ 200mm L=0. 6km	大和郡山市	■	■	■	■	■	262		－
	A07-006	下水道	一般	大和郡山 市	直接	大和郡山市	管渠（ 污水）	新設	平和東地区（未普及対策 ）	污水管 φ 200mm L=2. 6km	大和郡山市		■	■	■	■	674		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	管渠（ 污水）	新設	治道地区（未普及対策）	污水管 φ200mm L=2.0km	大和郡山市		■	■	■	■	615	—	
											小計						3,180		
水道・下水道事業	A07-008	下水道	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	—	—	PPP導入可能性調査	下水道施設におけるPPP導入 可能性調査	大和郡山市			■	■	■	60	—	
											小計						60		
											合計						3,240		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06	R07		
配分額 (a)	61	116	61		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	61	116	61		
前年度からの繰越額 (d)	0	14	39		
支払済額 (e)	47	91	75		
翌年度繰越額 (f)	14	39	25		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					